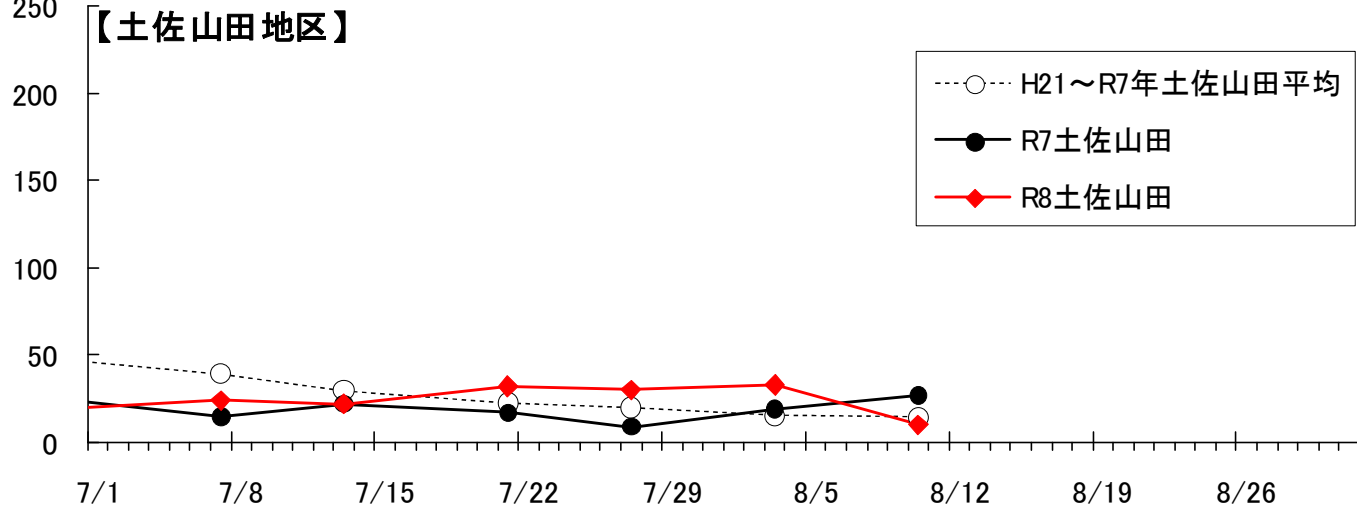
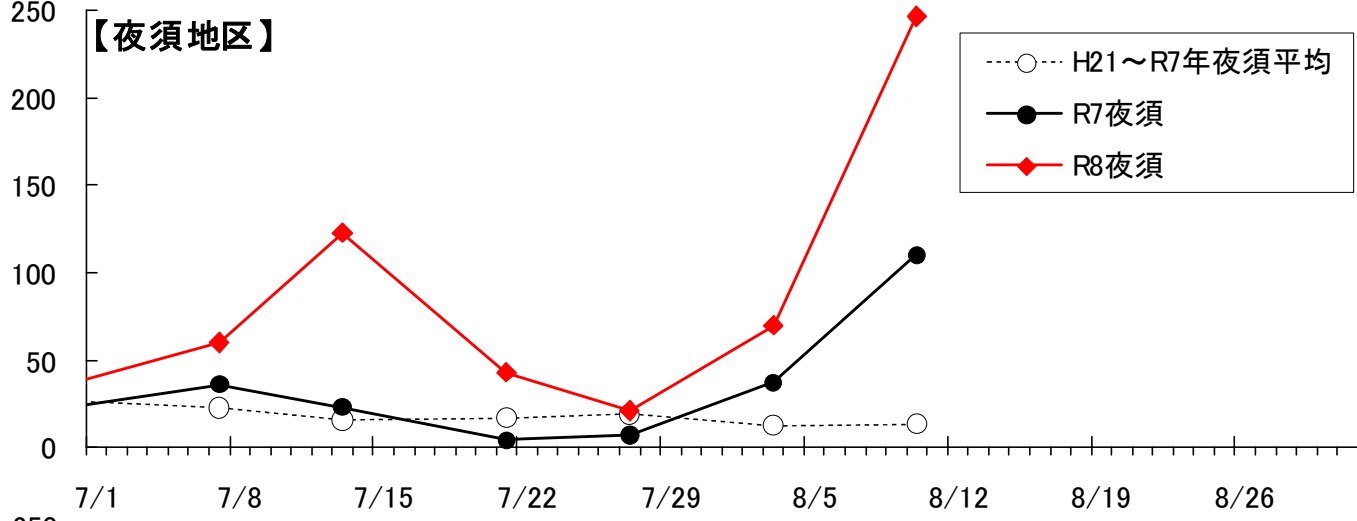
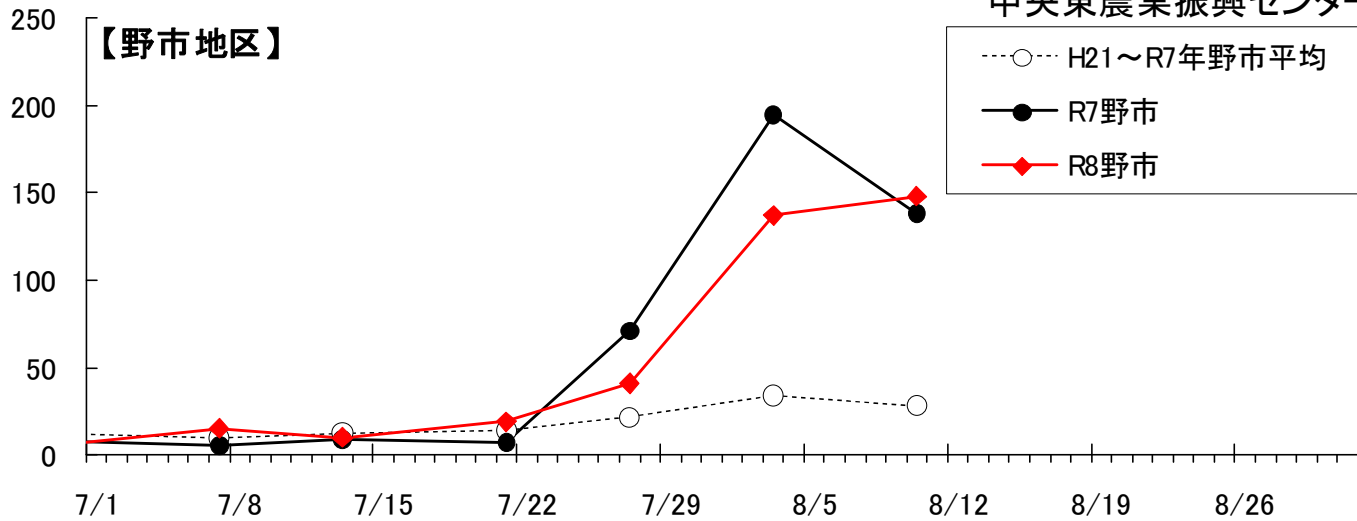


アザミウマ類の野外発生状況

R8年8月10日調査
中央東農業振興センター

(頭／黄色粘着板1枚)



設置場所について:野市地区、夜須地区、土佐山田地区のニラほ場付近(各地区1地点)

✓ アザミウマ類は種によって差はありますが、成虫の生存期間は50日前後で、「1サイクル(卵期～成虫期)」は10～20日程度です

✓ 平均気温が20～25℃の条件下では、捕殺数が急増することがあります

捕殺数が急激に増加している地区もみられました。なお、本調査は野外で実施しているため、降雨が続くと捕殺数が減少することがあります。

多くのハウスで株養成期に入っていると思います。一度多発生すると、密度を抑えることも難しくなるため、栽培初期から密度が増えないよう早めの防除を心がけましょう。